

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-231	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2東書	コⅡ327	Power On English Communication Ⅱ		

1. 編修の基本方針

基本方針

1

「聞く・話す・読む・書く」の4技能を総合的に育成する。

- ・各Lessonは、本文と本文を踏まえた練習問題などから成る見開き（Part）で構成されています。各Partの練習問題などでは、本文の内容把握や文法学習などを通して、基礎的なコミュニケーション能力を養うことができます。
- ・各Lessonのまとめとして、Summary（要約）やChallenge！（聞く、書く、話す、の統合活動）を設けました。表現活動に重点を置いたコミュニケーション能力を養うことができます。

基本方針

2

教えやすく、学びやすい構成とする。

- ・Lessonのテーマや表現活動にリンクした学習目標を各Lessonのはじめに提示し、教師と生徒の目標の共有化を図りました。
- ・本文は、一般的な授業の流れに沿ってPart分けされています。Partごとに、本文の内容把握と文法学習を行うため、無理なく、効率的に学習できます。
- ・自己学習力の養成に役立つ基礎的な知識・技能を提示し、「生涯にわたって自ら外国語を学び、使おうとする積極的な態度」を育てることができます。

基本方針

3

国際社会に通じる発信力や思考力を高められる題材を扱う。

- ・前半部（Lesson 1～Lesson 4）では、身近な事柄を出発点として、日本および世界が抱えている問題や、異文化に対する理解を深め、国際社会の中で生きる日本人としての思考力、判断力、表現力の育成を促すことができます。
- ・後半部（Lesson 5～Lesson 10）では、現代社会で話題となっている事柄や人物、そして時事的な問題を広く取り上げ、社会の一員として、問題解決のために何ができるかを積極的に思考する態度を養うことができます。

2. 対照表

図書 構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson / Reading	<ul style="list-style-type: none"> ①各 Lesson で取り上げた題材を通して、異文化の発想や考え方を知り、広い視野を育成します。(第1号) ②Reading では生徒の心情に訴えるような題材を取り上げ、互いを思いやる心と道徳心を培うように配慮しています。(第1号) ③各 Lesson の Express Yourself! に設けた Hints! で、豊かな自己表現を促します。(第1号) ④日本の伝統的な食文化に関する題材を扱っています。(第5号) ⑤実在する人物が、将来の夢を実現するためのストーリーを取り上げ、主体的な生き方について考える機会を設けています。(第2号) ⑥ペアやグループで取り組むコミュニケーション活動を豊富に用意し、協力し合う心を育みます。(第2号) ⑦男性、女性をバランスよく取り上げ、男女どちらも社会に参画している姿を示しています。(第3号) ⑧自然を大切にしたり、環境保全に心がけたりするような題材を取り上げています。(第4号) ⑨外国の生活や文化を紹介し、他国への理解と尊重の心を育みます。(第5号) ⑩2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、我が国の伝統や文化について知り、それらを外国に向けて発信する力を養います。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> ①各 Lesson ②Reading1, 2 ③p.17 など ④Lesson 5 など ⑤Lesson 8 ⑥各 Lesson の Practice など ⑦Lesson 8 など ⑧Lesson 10 など ⑨Lesson 4 など ⑩Lesson 5, Lesson 8 など
コラム類	<ul style="list-style-type: none"> ①英語の読解に必要なスキルを取り上げ、積極的に英語を読む態度を養います。(第1号) ②英語活用力 Up コーナーでは、実際の言語の使用場面を踏まえたコミュニケーション活動を行い、実生活に生かすことができます。(第2号) 	<ul style="list-style-type: none"> ①Tips for Reading など ②pp.156-158
3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
観点	留意点	具体例
①教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ①グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる日本人を育成するために、英語力の基礎を確実に身につけ、その英語力で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養おうとすることを目指しています。 ②世界に日本のよさを発信できる生徒を育成するために、日本の伝統・文化に関する題材を豊富に取り上げています。 	<ul style="list-style-type: none"> ①Lesson 8 など ②Lesson 5 など

②学習指導要領の遵守	<p>①Lessonを経るごとに、「聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力」を伸ばせるように、題材や練習問題が選択・配列されています。</p> <p>②生徒が自分の言葉で英語をアウトプットする活動を取り上げ、コミュニケーションの機会を豊富に用意しました。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 10</p> <p>②LessonのExpress Yourself! など</p>
③内容・配列・分量	<p>①言語材料は、1つのPartに1つに限定し、学習負担を考慮しています。また、既習事項を新たな学習内容に関連させながらゆるやかに難易度をあげているため、無理なく英語力を習得できます。</p> <p>②各Lessonは、写真資料などからの導入、理解、演習、整理、発展の順に編集されており、効率的に学習できるように配慮されています。</p> <p>③本文は、一般的な授業の流れに沿ってPart分けされています。Partごとに、本文の内容把握と文法学習を行うため、無理なく、効率的に学習できます。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 10</p> <p>②Lesson 1～Lesson 10</p> <p>③Lesson 1～Lesson 10</p>
④評価（CAN-DO）	<p>①各Lessonの第1ページのGoals of the Lesson（題材のテーマに関連した学習目標）を受けて、Challenge!では言語活動を通して、そのLessonにおける目標の達成度を確認することができます。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 10</p>
⑤英語で授業を行うための配慮	<p>①本文の内容把握の英問英答や本文全体の要約を完成させて音読させるなど、生徒が英語でアウトプットする活動を充実させています。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 10</p>
⑥コミュニケーション英語Ⅰとの関連	<p>①コミュニケーション英語Ⅰからのスムーズな接続のために、Tips for Readingを用意しました。</p> <p>②学習段階に応じて、平易なものから難しいものへと段階的に学習・指導できるように配慮しました。Lesson 1からLesson 4まではコミュニケーション英語Ⅰまでの文法事項の復習も兼ね、学習負担に留意しています。</p>	<p>①Tips for Reading</p> <p>②Lesson 1～Lesson 4</p>
⑦伝統・文化の取り上げ方	<p>①日本の伝統・文化に関する話題を取り上げ、我が国の伝統・文化への意識を高め、日本を世界に紹介する意欲を促すことができます。</p> <p>②言語を文化ととらえ、英語の基本的な文法構造の学習を通して、日本語との違いに気づきを与える活動を取り扱っています。</p>	<p>①Lesson 5など</p> <p>②Tips for Reading など</p>
⑧自然科学の取り上げ方	<p>①英語科にふさわしい意味のある切り口で取り上げられるよう、特殊な語彙や表現による負担に配慮して、題材選定をしています。</p>	<p>①Lesson 7など</p>
⑨家庭学習・自学自習への配慮	<p>①リーディングスキルが扱われています。</p>	<p>①Tips for Reading など</p>

<p>⑩文字・印刷・製本</p>	<p>①活字は鮮明で美しく、写真、イラストなども鮮明です。 ②製本は堅牢で、開きやすい様式です。 ③図やグラフの色使いなど、色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっています。</p>	<p>①全体 ②全体 ③全体</p>
------------------	---	--

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-231	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2東書	コⅡ327	Power On English Communication Ⅱ		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

グローバルな舞台で活躍するために必要とされる、
英語力を身につけられる教科書です。

1

「聞く・話す・読む・書く」の4技能を総合的に育成する。

- ・各Lessonは、本文と本文を踏まえた練習問題などから成る見開き（Part）で構成されています。各Partの練習問題などでは、本文の内容把握や文法学習などを通して、基礎的なコミュニケーション能力を養うことができます。（下記参照）
【練習問題などの例】
Questions: 英問英答による本文内容の基礎事項の確認
Comprehension: マッチングや表完成などによる本文内容の確認
Dialogue: 本文（モノログ）をダイアログ形式への書きかえ
Summary: 本文のサマリー完成
- ・各Lessonのまとめとして、Summary（要約）やChallenge！（聞く、書く、話す、の統合活動）を設けました。表現活動に重点を置いたコミュニケーション能力を養うことができます。
- ・「聞く」ことについては、各LessonのChallenge!でListeningを扱っています。また、英語特有の音声の特徴については、コラム「Sounds Interesting!」で、例示付きで扱っています。英語の聞き取りだけではなく、発音する際にも参考になる内容です。
- ・「話す」ことについては、プレゼンテーションの際のポイント（Presentation Skill）を、コラム「Let's Make a Presentation!」で取り上げています。
- ・「読む」ことについては、さまざまな形式の英文に触れられるように配慮しました。各LessonとReadingでは、エッセイ、論説文、小説、映画のあらすじなどを扱っています。
- ・「書く」ことについては、コラム「Essay Writing」で、英語のエッセイの書き方について、タスク付きで扱っています。

2

指導しやすく、学習しやすい構成とする。

- ・Lessonのテーマや表現活動にリンクした学習目標を各Lessonの始めに提示し、教師と生徒の目標の共有化を図りました。

- ・本文は、一般的な授業の流れに沿ってPart分けされています。Partごとに、本文の内容把握と文法学習を行うため、無理なく、効率的に学習できます。
- ・自己学習力の養成に役立つ基礎的な知識・技能を提示し、「生涯にわたって自ら外国語を学び、使おうとする積極的な態度」を育てることができます。
- ・教科書全体を大きく、3つに分け、徐々に難易度が上がるようにしました。(下記参照)

【教科書の全体構成】

Tips for Reading

リーディング
スキルの確認

▶▶ **Lesson 1～Lesson 4**

文法：コミュニケーション
英語Ⅰまでの復習
本文語数：約 270 語～390 語

▶▶ **Lesson 5～Lesson 10**

文法：コミュニケーション
英語Ⅱ新出事項
本文語数：約 400 語～530 語

3

国際社会に通じる発信力や思考力を高められる題材を扱う。

- ・前半部 (Lesson 1～Lesson 4) では、身近な事柄を出発点として、日本および世界が抱えている問題や、異文化に対する理解を深め、国際社会の中で生きる日本人としての思考力、判断力、表現力の育成を促すことができます。
- ・後半部 (Lesson 5～Lesson 10) では、現代社会で話題となっている事柄や人物、そして時事的な問題を広く取り上げ、社会の一員として、問題解決のために何ができるかを積極的に思考する態度を養うことができます。

4

学習負担に配慮した構成とする。

- ・言語材料の配列については、コミュニケーション英語Ⅰまでの復習を行うとともに、平易なものから難しいものへと段階的に学習・指導できるよう配慮しました。
- ・言語材料は、1つのPartに1つに限定し、学習負担を考慮しています。また、既習事項を新たな学習内容に関連させながらゆるやかに難易度をあげているため、無理なく英語力を高めていくことができます。
- ・冒頭の Tips for Reading では、本文の読解に役立つリーディングスキルについて、整理して扱っています。

5

実際の言語の使用場面を踏まえた活動を用意する。

- ・「レストランでの注文」や「パンフレットの読み取り」など、実生活に生かすことのできるコミュニケーション活動を用意しました。
- ・各 Lesson の Challenge!では、リスニングで聞いた内容に自分の感想や考えを加えて発表する活動に取り組むことで、自分の考えを相手に伝える練習をすることができます。

題材一覧

Lesson	タイトル	言語材料	語数
Lesson 1	Take a Shot or Not (写真撮影と記憶の関係)	It is[was]+形容詞 [名詞]+that 節/ 関係代名詞 what/ 現在完了進行形	273
Lesson 2	Ethical Fashion (エシカルファッション)	助動詞+受け身/強 調構文/S+V+O[= 疑問詞+to 不定詞]	310
Lesson 3	Landfill Harmonic (リサイクルオーケストラ)	関係副詞 where/ 過去完了形/S+V[= 使役動詞]+O+C[= 原形不定詞]	388
Lesson 4	Icons of Scotland (スコットランドの歴史と文化)	関係代名詞の非制限 用法/S+V[=知覚 動詞]+O+C[=現 在分詞]/S+ appear(s)[seem(s)] +to 不定詞	365
Lesson 5	Japan's Secret Health Food (日本の秘密の健康食品)	分詞構文(過去分 詞)/倍数表現/直 前の文の内容を先行 詞とする which/ 形式目的語 it[=to 不定詞]	429
Lesson 6	Vegetable Factories (野菜工場)	進行形の受け身/It appears[seems]+ that 節/未来完了 形/譲歩を表す副 詞節	423
Lesson 7	The Power of Color (色がもつ力)	同格を表す接続詞 that/前置詞+関係 代名詞/関係代名詞 whose の制限用法/ propose など+that +S+V[=動詞の原 形]	424
Lesson 8	Miu and Mima, Friendly but Tough Competitors (卓球, みうみまペア)	付帯状況を表す with/while[when] (+S+be 動詞)/ to+have+過去分詞 /助動詞+have+過 去分詞	515
Lesson 9	From Owning to Sharing (所有から共有へ)	強調表現(助動詞に よる強調)/It is[was] said + that 節/形式目的 語[=that 節]/過 去完了進行形	490
Lesson 10	Solar Cooking (太陽のエネルギーでクッキング)	be 動詞+to 不定詞 /wish+仮定法過去 /関係副詞 where の 非制限用法/関係 副詞 when の非制限 用法	525

2. 対照表

図書の内容	学習指導要領の内容						箇所	配 当 時 数
	第2款		第3款 1		第3款 2	第4款		
	(1)	(2)	使用 場面	働き				
Tips for Reading 1		イ					p.4	1
Tips for Reading 2		イ					p.5	1
Tips for Reading 3						2(3)	p.6	1
Lesson 1	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	b	c	ウ(イ, オ, カ)	2(1)	pp.8-18	6
Lesson 2	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	c, e	ウ(エ)	2(1)	pp.19-29	6
Lesson 3	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	b	b, c	ウ(ウ, カ)	2(1)	pp.31-40	6
Lesson 4	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	c	ウ(ア, イ)	2(1)	pp.41-50	6
Lesson 5	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	c	ウ(オ, ク)	2(1)	pp.64-76	8
Lesson 6	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	b	ウ(エ)	2(1)	pp.70-80	8
Lesson 7	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	c	ウ(ウ)	2(1)	pp.83-92	8
Lesson 8	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	a, c, d	ウ(ウ)	2(1)	pp.95-104	8
Lesson 9	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	b, e	ウ(ク)	2(1)	pp.106-118	8
Lesson 10	ア・イ・ウ・エ	イ・ウ	c	c	ウ(イ)	2(1)	pp.122-132	8
Reading 1	イ・ウ・エ	ア・イ ・ウ				2(1)	pp.51-59	3
Reading 2	イ・ウ・エ	ア・イ ・ウ				2(1)	pp.147-154	3
Essay Writing 1		イ					p.89	1
Essay Writing 2		イ					p.129	1
Let's Make a Presentation! 1	エ	ア・イ ・ウ	b	c			pp.60-61	2
Let's Make a Presentation! 2	エ	ア・イ ・ウ	b	d, e			pp.130-131	2
Sounds Interesting! 1		ア					p.30	1
Sounds Interesting! 2		ア					p.62	1
Sounds Interesting! 3		ア					p.90	1
Sounds Interesting! 4		ア					p.116	1
Sounds Interesting! 5		ア					p.146	1
英語で注文			a	b, d, e			p.156	1
英語のパフレット			a	b, d, e			p.157	1
英語で症状の説明	ア		a	a, b, c, d			p.158	1
合計								95